

市議会第2回定例会

補正予算案等を提案

令和元年八幡市議会第2回定例会が6月14日に開かれ、市は令和元年度一般会計補正予算案など10議案と報告4件を提出しました。

補正予算案は、令和元年 千985万円を追加し、補度の一般会計予算に5億5 千985万円を追加し、補

を255億5千985万円としました。
主な補正予算案は、▽プロレミアム付商品券事業に係る経費3億3千740万円
▽中学校屋内運動場等空調設備整備工事および工事監理業務委託費1億1千100万円
▽移動式図書館車両購入費1千740万円など

の適正化を図るための督促手数料改定に伴う、手数料改定のための関係条例の整備に関する条例案、▽地方税法の改正等に伴う、八幡市条例等の一部を改正する条例案、八幡市都市計画税条例の一部を改正する条例案などです。
閩財政課 (☎983・1697)

あなたの創業をワンストップでサポートします!

創業相談窓口を開設

日時 午前8時30分～午後5時15分
場所 商工観光課

- 自分らしく、自由に仕事がしたい...
●自分のスキルを活かしたい...
でも、創業は「なんとなく不安。何から準備しよう」と考えている人に、創業相談窓口がワンストップでサポートします。



創業相談窓口、創業セミナーなど、創業に必要な4つのスキル「経営、財務、人材育成、販路開拓」を身につけるための支援を1カ月以上継続で計4回以上利用して、「特定創業支援等事業による支援を受けたことの証明」を取得した人には、次のメリットがあります。

- (1)株式・合名・合資・合同会社設立時の登録免許税が軽減(軽減率2分の1)
(2)創業関連保証の特例
①創業6カ月前から利用可能
②他の市町村で創業する場合も特例を活用
(3)新創業融資制度(日本政策金融公庫)の自己資金要件を充足
(4)新規開業支援資金(日本政策金融公庫)貸付利率の引き下げ(別途、審査が必要)
相談無料。予約不要。お気軽にご相談ください。
閩商工観光課 (☎983-2853)



自助、共助、公助

自助・共助・公助という言葉が災害への対応に関して言われます。しかし、これらの言葉は、社会福祉制度を含めたことにも言えるのではないのでしょうか。
「昭和」は、経済が成長する中で、昭和36年(1961年)に国民皆保険を実現したことに象徴される公助・共助をどう広げていくかに重きを置いた時代であったと言えます。「平成」は、バブル崩壊と少子高齢化の進行により公助の財政負担が増大し、公助、共助の見直し、適

正化への時代と言えそうです。

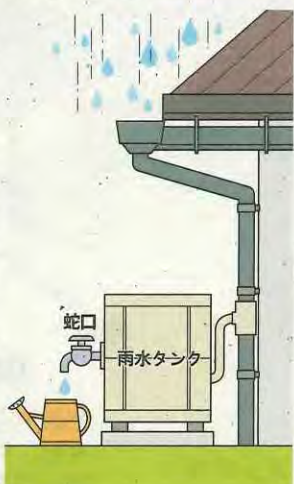
「令和」の時代は、おそろひ、公助・共助を前提としつつ、自助のあり方を問う時代になるのではないかと思います。それは、東日本大震災の教訓とともに疾病構造の変化も関係しています。長寿とともに生活習慣病対策が中心になるということは、病院で治すというより自分で治す、自分で予防することに重点が置かれたものになります。そのためにも今月から募集します「やわた未来いきいき健康プロジェクト」にご参加ください。

雨水貯留施設(雨水タンク)設置助成金について

雨水の流出抑制と庭の花や樹木への散水、非常用の生活用水としてなど、様々な有効利用を目的として、雨水を貯める貯留施設(雨水タンク)を設置する場合に助成金を交付します。

▽対象 市内の建物に、新たに雨水タンクを設置する建物所有者・占有者(所有者の同意を得た人に限る)

過去に助成を受けて雨水貯留施設を設置した人も、追加で新たに設置する場合は、助成を受けることができます(1建築物につき2基以内)。



※予算額に達し次第、受け付けを終了します。

▽要件
①新たに設置される物であること(申請前に設置した場合は対象外)
②展示または売買(建築物と一体として売買する場合も含む)の用に供するため設置する物ではないこと

③タンクは、1建築物につき2基以内
④タンクの容量は、100ℓ以上であること
▽助成金額
雨水貯留施設「タンク本体+付属品(パイプ等)」と購入に要する費用(送料)の4分の3に相当する額(消費税込みで、上限は4万5千円/千円未満は切り捨て)

※設置工事費、その他諸費用は含みません。
▽受付期間 7月1日(月)～令和2年1月31日(金)
▽受け付け 事前に下水道課窓口にお越しください。申請についての説明の後、必要書類をお渡しします。
閩下水道課 (☎983・5459)

橋本小学校校区でゾーン30による速度規制

市では、通学路や地域の交通安全のため、八幡警察署と協力し、このほど橋本小学校北東地区に「ゾーン30」(約57ha)を整備しました。

市内で6カ所目の「ゾーン30」となります。

「ゾーン30」とは、歩行者や自転車利用者の安全のため、車両の最高速度を時速30kmに制限する区域のことです。

この度の整備では、区域内の通過車両速度の抑制効果が高めるため、道路幅を狭める「狭さく」を2カ所に設置。また、歩行者等の安全を確保するため、路側帯(白線)や通学路部分のカラー舗装、交差点のカラー舗装、「ゾーン30」の路面標示等を設置しています。

自動車やバイクを運転する際は、交通ルールを守り安全運転を心がけましょう。

閩管理・交通課 (☎983-5144)、道路河川課 (☎983-5089)、八幡警察署 (☎981-0110)



第三回徒然草エッセイ大賞特別講演会

日時 7月23日(火)午後6時30分～8時(受付・開場午後6時)

場所 文化センター 小ホール

講師 茂木 健一郎さん(脳科学者・第三回徒然草エッセイ大賞選考委員)

定員 350人(先着順)

※入場無料、事前申込不要。駐車場に限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。

閩社会教育課 (☎983-5674)



「エッセイと脳科学 ~これからの徒然草」



徒然草エッセイ大賞は、ただ今作品を募集しています(応募締切:9月30日<月>必着)。

火災・救急統計

消防本部 ☎981-4119

Table with 3 columns: 2019年1月～5月累計( )内5月分, 2018年1月～5月累計, 2017年1月～5月累計. Rows include fire incidents, emergency calls, and personnel movements.